

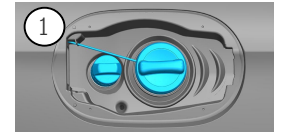


-  エアバッグ
-  ガス・ジェネレータ
-  シートベルトプリテンショナー
-  SRSコントロールユニット
-  アクティブ歩行者保護システム
-  ガスプレッシャスプリング/プリロードスプリング
-  低電圧バッテリー
-  ディーゼル燃料タンク

注意: 詳しくは、[レスキューガイドライン](#)をご覧ください。

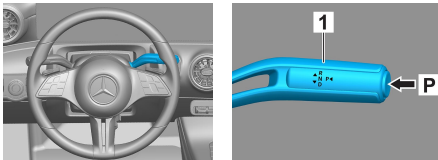


1. 識別／確認



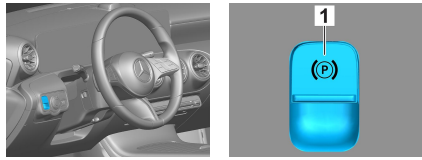
2. 固定化／安定化／持ち上げ

パーキングブレーキ

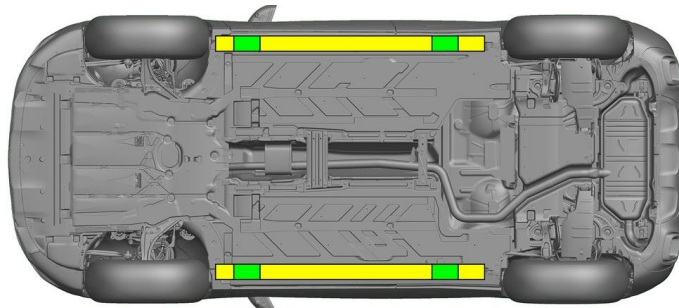


セレクタレバー(1)のスイッチPを押します。パーキングブレーキは自動的に有効になります。

検出ブレーキ



電動検出ブレーキ (1)



- 適切な持ち上げ点
- サイドの適切な安定点

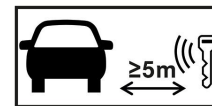


救出時にシルやアンダーフロアのさらなる変形（例えば油圧装置によるサポート）を避けてください。

3. 直接的なハザードの無効化／安全規制

イグニッションをオフにする：

- サービスブレーキをかけずにSTART-STOPボタンを押します。
- 自動車の車両キーは、5m以上離れた場所に保管します。



エンジン音がしないことは、車両のスイッチが切れていることを意味するわけではありません。



車両が運行停止になるまでの間、再スタートが可能です。



12V/48V バッテリーの接続を外す

- エンジンコンパートメント内の12V/48Vバッテリーのカバーを外します。
- ねじ接続部で12/48ボルトバッテリーのマイナスケーブルを緩め、偶発的な接触から保護します。

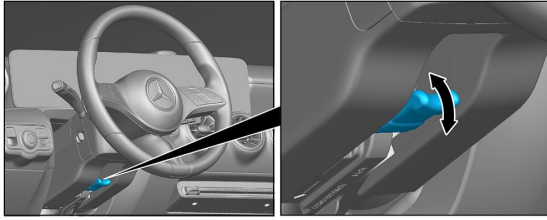


パッシブ安全システム（エアバッグやシートベルトテンショナー）は無効です。

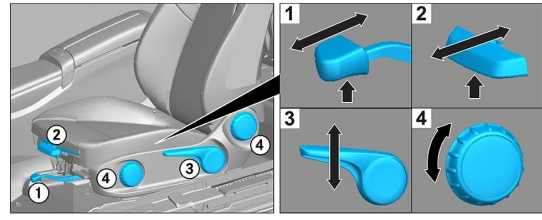


4. 乗員へのアクセス

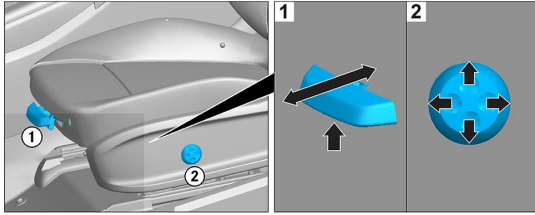
乗員を解放するときは、1ページの情報に従って乗員保護装置のコンポーネント（特に着火式エレメント）を考慮する必要があります。



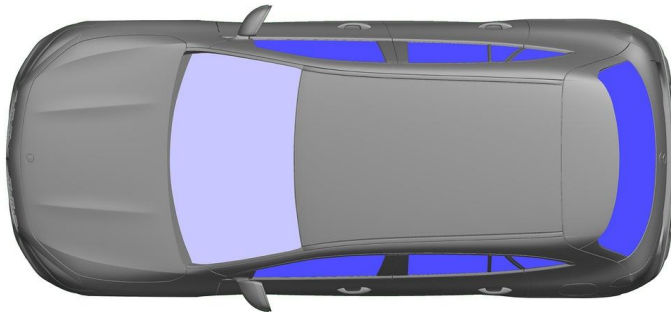
ステアリングホイール調節





シート調節（機械）



シート調節（電動）



 VSG：合わせ安全ガラス

 ESG：一重安全ガラス

5. 蓄積されたエネルギー／液体／ガス／固体



6. 火災の場合



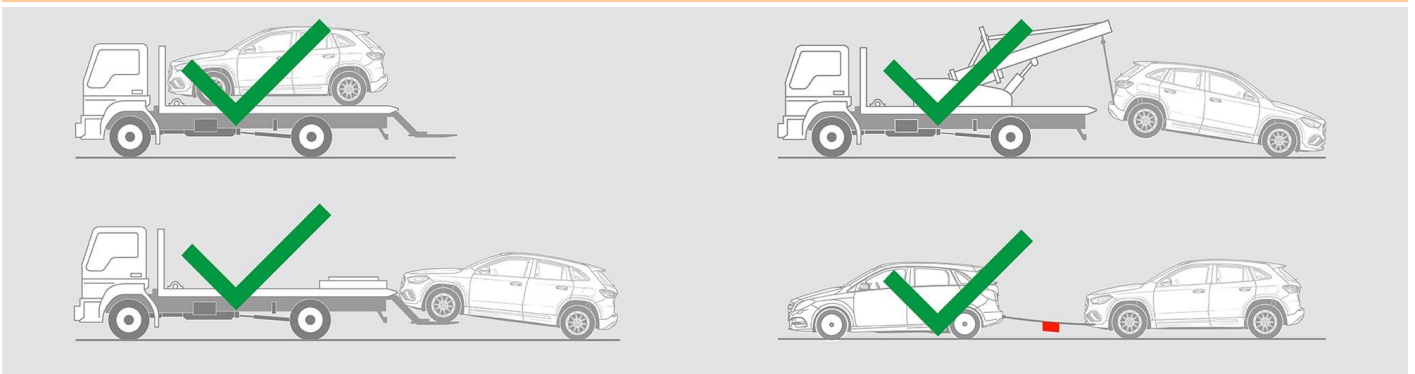
車両火災の消火には、大量の水(H₂O)を使用してください。

7. 水没の場合

車体に電圧がかかる危険はありません。車両の引き上げ後：

1. 内部の水を抜きます。
2. 12V/48V電源の停止を開始します（3章参照）。

8. 牽引／移動／保管





9. 重要な追加情報

[「乗用車牽引サービスの手引き」](#)を参考にしてください。

10. 使用したピクトグラムの説明



流体グループ2を燃料とする自動車



注意



可燃物



健康有害性



腐食性物質



急性毒性



水で消火



泡消火器（高発泡）で消火



泡消火器（低発泡）で消火



ボンネット



スマートキーを取り外す